



ひだまり通信

第4号



明けましておめでとうございます！！

当院はお陰さまで4回目の新年を迎えることができ、とてもうれしく思っております。

近年、医療の現場では統合医療（西洋医学による医療と他の治療法をあわせ患者を治療すること）を行おうとする動きが高まっています。そこで当院は、これからも鍼灸・マッサージ・アロマセラピーを通じて1人ひとりの患者様の状態に合わせた最善の治療を提供できればと考えております。今年もスタッフ全員で皆様により健康に、より美しくなっただけ、より快適な生活を送っていただけるよう、引き続きお手伝いさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

院長 中西 博文

打てば響く鍼

昔から鍼をすると感じる独特な感覚として響きと呼ばれるものがあります。響きは人により表現が異なり、一般的にはズーンと重だるい感じでイタ気持ちいい、心地のよい感覚です。もっとわかりやすく言えば辛いコリを指圧されている感じに近いかもしれません。

状態が悪い所ほどよく響き、治療効果も高くなります。私の経験上、辛かったところに響いたり、症状が再現されるような響きは特によく効きます。

響きの強弱についてですが、強い響きは治す力も強いのですがその分、めんげん 眩暈（刺激により治療力が活性化すると身体が急激な変化に対しバランスを崩してしまい一時的にだるくなったり、症状が強まる事）も強く生じます。ですから響きに馴れていない方、響きが苦手な方には弱い響きで治療するので、初めての方でも安心して受けて頂けます。

たくさんの方に知ってもらいたく簡単に説明させて頂きました。イタ気持ちいい、心地のよい鍼の響きを是非お試しください。

* 中国では響きを得気と呼び鍼治療に必要な感覚としていますが、日本では響かせずに治療する手法もありますので響いていないと効かない訳ではありません。

(田内)



田内学 (たうち まなぶ)

【鍼灸・マッサージ担当】

運動器・各種神経痛が得意です。東洋医学・西洋医学をあわせた目線での鍼灸治療を目指しています。1人ひとりの患者様に合わせた治療法で皆様の健康な毎日作りのお手伝いをさせていただけたらうれしいです。



編集者：田中里実、田所里依子



まついやまて なかにし しんきゅういん
松井山手中西鍼灸院
Matsuiyamate Nakanishi Acupuncture Clinic

〒610-0356

京田辺市山手中央 1-12 JR 松井山手駅前 SJビル2階

[受付 9:30~12:30 15:00~19:30 火曜休診(祝日は診療)]

TEL : 0774-65-3858

http://www.matsui-y-nac.jp

はり・きゅう、マッサージ、アロマセラピー